

寄附の方法

としま子ども若者応援プロジェクトでは、皆様からの寄附を募集しています。

◎振込先

金融機関名：みずほ銀行池袋支店

口座番号：普通預金 3146701

口座名義：豊島区としま子ども若者応援寄附金

銀行振込の他にも、以下の方法でも寄附することができます。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

【銀行振込以外の寄附方法】

- ・ふるさと納税サイト「さとふる」
- ・フリマアプリ「メルカリ」
- ・社会貢献型ショッピングサイト「junijuni」

子どもたち・若者たちの未来のために、温かいご支援をお待ちしています。

子ども若者応援事業 コンペティション

皆様からいただいた寄附金を有効に活用し、困難を抱えた子ども・若者や子育て家庭へのよりよい支援に繋がれるよう、子ども若者応援事業コンペティションを実施しました。

たくさんのご応募ありがとうございました。
結果はホームページに掲載する予定です。



こんな方法でも支援ができます

寄附型自動販売機

自動販売機の売り上げの一定割合が「としま子ども若者応援基金」に寄附できる取組みを行っています。自動販売機設置オーナーだけでなく、この自動販売機で購入された方々も、気軽に「支援の輪」に加わることができます。



寄附型自動販売機の設置にご協力いただけるオーナーを随時募集しています。

問い合わせ

豊島区 子ども家庭部 子ども若者課
管理・計画グループ

〒171-8422

豊島区南池袋2-45-1豊島区役所4階

電話 03-4566-2471

E-Mail A0017309@city.toshima.lg.jp

詳しい情報は、ホームページ
もご覧ください。



支援の輪に参加してみませんか？

としま子ども若者応援 プロジェクト



SDGs 未来都市としま



豊島区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

としま区制90周年

2022年10月

としま子ども若者応援プロジェクトとは？

2020年7月、豊島区は内閣府から「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」にダブル選定され、誰一人取り残さないまちづくりに取り組んでいます。

「としま子ども若者応援プロジェクト」は、区民や企業の皆様など「オールとしま」によるSDGsの推進として、「支援をしたい人」と「支援が必要な人」を結び、地域全体で「支援の輪」を広げていくためのプロジェクトです。



としま子ども若者応援基金の創設

2021年7月「子どもたちのために役立ててほしい」等のお声とともにいただいた寄附金を積み立てるために「としま子ども若者応援基金」を創設しました。

皆様からの寄附金によって、困難を抱えた子ども・若者や子育て家庭への支援事業を実施していきます。

寄附の活用方法（どんなことに使われるの？）

寄附金の活用方法は、区民の代表で構成する「としま子ども若者応援基金事業選定委員会」での意見などをふまえて決定します。

・子どもの夏休みの食を応援！「食べて元気！応援隊」

光熱水費や物価の高騰で家計に打撃を受けた子育て家庭が、食品を確保できるよう支援しました。給食のない夏休み期間も子どもたちがごはんをしっかりと食べて元気に夏を過ごせるよう、地域団体、NPOなどと連携して食品をお渡ししました。

・ひとり親家庭への食糧支援事業「ライス！ナイス！プロジェクト」

孤立しがちなひとり親家庭を地域のネットワークにつなげ、負担を軽減するために、1世帯5kgずつ精米を配布しました。

・この他にも子どもたちへの支援を予定しています。

企業や団体等による コト支援・モノ支援

寄附以外にも、体験・居場所の提供や余剰品の活用が、支援へつながっていきます。

こんな支援が実現しました！

・「冒険遊び場」の実施（コト支援）

「サンシャインシティプレイパーク」の企画の一つとして、株式会社サンシャインシティ様とNPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク様のご協力のもと「冒険遊び場」が実施されます。ダンボールで色々なものをつくる遊びや自然素材を使った工作遊びなど、自分で考え工夫して自由に遊ぶことができます。

日程：9月17日

11月4日～6日

時間：午前11時～午後5時

※荒天中止

会場：サンシャインシティアルパ

1階南3入口外側エリア



・子ども食堂への宅配ピザの支援（モノ支援）

宅配ピザ事業「ピザーラ」を手掛ける、株式会社フォーシーズ様より区内の子ども食堂へ宅配ピザの支援を、継続して実施いただいています。



この他にも

- ・余剰品を支援が必要な子どもたちに届けたい
 - ・売り場を活用し、コロナ禍で社会的な体験の機会が減っている子どもたちに職場体験を実施したい
 - ・空いているスペースを子どもたちの学習スペースや遊びの場に活用したい などなど
- ご提案を問い合わせ先までお寄せください。